

いかが としはる  
【伊香賀 俊治】



1959 年東京都生まれ  
(一財)住宅・建築SDGs推進センター 理事長

- 【略歴】
- 1981年3月 早稲田大学 理工学部 建築学科卒業
  - 1983年3月 早稲田大学大学院 理工学研究科博士前期課程修了
  - 2000年3月 博士(工学)取得(東京大学)
  - 1983年4月 株式会社日建設 設備部員
  - 1993年4月 株式会社日建設 設備設計主管
  - 1998年7月 東京大学助教授(生産技術研究所)
  - 2000年4月 株式会社日建設 環境計画室長
  - 2006年1月 慶應義塾大学教授(理工学部システムデザイン工学科)
  - 2024年4月 慶應義塾大学名誉教授
  - 2024年5月 一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター 理事長

【学会・社会活動】

- 2016年1月 日本LCA学会 副会長(2018年12月まで)
- 2020年5月 日本建築学会 副会長(2022年5月まで)
- 2022年11月 日本応用老年学会 理事(現在)
- 2013年3月 神奈川県建築審査会 会長(2023年2月まで)
- 2013年4月 国立研究開発法人評価委員会 建築研究所部会長(現在)
- 2017年11月 板橋区資源環境審議会 会長(現在)
- 2021年4月 国土技術政策総合研究所研究評価委員会 第二部会主査(現在)

【主な受賞歴】

- 2004年5月 空気調和・衛生工学会功労賞(空調・衛生設備の環境負荷削減指針案の策定と建築設備のLCA評価方法の確立)
- 2010年3月 日本LCA学会功績賞(建築部門における先進的なLCA研究とその実践)
- 2011年9月 計測自動制御学会 学会賞論文賞(学習/多目的最適化機能を組み込んだ空調制御技術の実験的研究)
- 2022年5月 空気調和・衛生工学会井上宇市記念賞井上宇市賞(建築物LCA手法の確立とカーボンニュートラルとウェルネスの推進)

【主な設計・評価業績に対する受賞歴】

- 1990年5月 東京ドームの空気調和・衛生設備と空気膜構造維持設備(空気調和・衛生工学会賞技術賞)
- 1994年2月 伊藤忠横浜港北ビル(省エネルギー建築賞 建設大臣賞)
- 2000年2月 山梨県環境科学研究所(環境・省エネルギー建築賞 建設大臣賞)
- 2002年2月 明治大学創立120周年記念館リバティタワー(環境・省エネルギー建築賞 国土交)

- 通大臣賞)
- 2005年2月 青山学院大学相模原キャンパス (サステナブル建築賞 国土交通大臣賞)
- 2012年5月 日産自動車グローバル本社の環境・設備計画と実施 (空気調和・衛生工学会賞 技術賞)
- 2014年11月 梶原町総合庁舎 (公共建築賞 国土交通大臣賞)
- 2018年5月 竹中工務店東関東支店改修の環境・設備計画と実施 (空気調和・衛生工学会賞 技術賞)

**【主な著書】**

- 2004年5月 最高の環境建築をつくる方法、山梨知彦・伊香賀俊治編著、エクスナレッジ
- 2017年6月 すこやかに住もうすこやかに生きる，ゆすはら健康長寿の里づくりプロジェクト  
伊香賀俊治・星且二・小川晃子・安藤真太郎編著、慶應義塾大学出版会
- 2023年6月 “生活環境病”による不本意な老後を回避する -幸齢住宅読本  
伊香賀俊治監修、住まいと住まい方のジェロントロジー研究会企画、社会保険出版社